

# 民生委員・児童委員、 主任児童委員について

～地域の身近な相談相手～

お気軽に  
お問い合わせ  
ください

民生委員・児童委員は、地域住民の立場で生活に関する困りごとの相談や支援を行うボランティアです。

民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っており、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会づくりをめざして活動しています。

## 主な活動

### 団体活動

- ・月に一度の定例会議への出席
- ・年数回の研修、イベント、交流会等の事業や学校との情報交換等



### 民生委員・児童委員～個別・地区活動～

- ・高齢者や障害がある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関する様々な相談・支援を実施
- ・担当区域の高齢者や障がい者のいる世帯、児童・妊産婦・母子家庭などの情報把握（家庭訪問や地域での情報収集）
- ・災害に備えた避難行動要支援者等への支援協力等（名簿の管理）
- ・市役所など関係機関からの各種依頼
- ・地区で行われているサロン開催や配食サービス等の地区福祉委員会活動（社会福祉協議会関係）等への協力等

### 主任児童委員～個別・地区活動～

- ・地域の児童福祉に関する機関の連携を図り、区域担当の児童委員の活動をサポート
- ・主任児童委員定例会等で各校区の見守りが必要な世帯情報を共有。必要に応じて各校区の民生委員・児童委員にも世帯情報を伝達、協力して日々の見守りを行う。



四條畷市民生委員児童委員協議会資料より

地域の身近な相談相手

# 民生委員・児童委員 主任児童委員

として活動してみませんか

『仲間』との  
出会い

地域の笑顔に  
勇気をもらう

『ありがとう』  
が嬉しい

子どもたちとの  
ふれあい



## 民生委員・児童委員、主任児童委員とは

ボランティア精神にのっとり、地域で暮らす方々の身近な相談相手として、困りごとを抱える人と制度やサービスをつなぐ役割を担う、地域にとって欠かせない存在です。また、子どもや子育てに関することを専門的に担当するのが主任児童委員です。

詳しくはこちらから→



(四條畷市ホームページ)

民生委員・児童委員、主任児童委員に関する問い合わせ先  
四條畷市役所 福祉政策課

TEL 072-877-2121(代)

TEL 0743-71-0330(代)

FAX 072-879-5955

E-mail fukushiseisaku@city.shijonawate.lg.jp

四條畷市社会福祉協議会

(四條畷市民生委員児童委員協議会事務局)

TEL 072-878-1210

FAX 072-878-6888

E-mail info@shijonawate-syakyo.net

四條畷市資料より

# 注目! 四條畷市民児協での取り組み

## 『ICT化 実践開始』 (※Wellおおさか 2024vol.50掲載内容)

ICT (※1) 化による民生委員の活動環境改善の一方策としてセキュリティ確保を最優先とし、すでに当市社協で実績のあった「グーグルワーク スペース」を導入しました。

昨年度から理事委員が試用を開始。初歩の初歩からはじめる委員も多く、「委員のスマホやパソコンの活用調査」も参考にしながら、簡単な操作と無理のない運用ができることをシステム開発の前提としました。

順次各部会による勉強会を行い、定例会前後には利用相談会を開催。11月から全委員を対象に運用を開始しました。

機能的にはチャット、ストレージ (Drive)、カレンダー及び掲示板の4機能に限定。従来の連絡手段や紙ベースの資料も並行して運用し、みなさんの利用度合いを聞きながら、使いやすいICTとなることを目標としています。

機種やOS (※2) の違いによるスマホ操作の複雑さや、各々の通信環境の制約、グーグルの無償サービス範囲でのサイト構築において色々な課題に直面していますが、部会内での連絡がしやすくなったとの声もあり、導入の効果がみられています。

費用や運用の面に課題はありますが、少しでも活動環境を改善できる取り組みを今後も続けていきたいと考えています。

(※1) ICT: 情報通信技術

(※2) OS: 基本ソフトウェアのことで、パソコン操作やアプリを使うための土台。スマートフォンで使われている代表的なOSはiosやアンドロイド。



特集1

.....主任児童委員制度 創設30周年記念企画!

## 子育て中の親子を支え、見守る主任児童委員

子育てをめぐる課題が多様化・深刻化するなか、「主任児童委員」制度は、地域における児童健全育成活動の中心になる存在として、平成6年に創設され、令和6年1月に制度創設30周年を迎えました。しかし、地域によっては、主任児童委員の存在がよく知られていないという課題もあります。

今回は、主任児童委員として活躍している3名の委員にインタビュー。

日々の活動のようすや思いについて聞きました。

### 趣味特技

趣味は、K-POP (韓国の音楽) を聴くこと。ライブにも行き、楽しんでいます。娘と一緒にバレエもはじめました。仕事をしながら、主任児童委員として活動するにはパワーが必要。バレエは体力もつき、気分転換にもなり、一石二鳥です。



四條畷市 旭 恵美里さん  
(主任児童委員歴13年)

### ポイント

- 関係機関【中学校】との連携...中学校内での見守り活動
- 子育て家庭へのサポート...子育てサロン・イベント情報のSNS発信
- 主任児童委員の理解を広げるための広報活動

### 中学校で週1の「見守り隊」

毎週1回、中学校の昼休みに主任児童委員2人1組で「見守り隊」として活動しています。

先生とは違う立場で、「地域のおばちゃん」として、運動場や図書館など子どもが集まる場所で、多感な時期の子どもたちを見守っています。顔なじみになり、会うといつも声をかけてくれる子どももいます。

これまで関わるのが少なかった中学校の先生とつながるとも良い機会でもあり、大事な活動のひとつです。この活動が他の中学校にも広がればと思っています。

### 「あの時、救われた」ということば

月に1回、子育てサロン「カンガルーホップ」を開催しています。

以前、要保護家庭のサポートとして、0歳の赤ちゃんを保育したことがありました。2歳に成長した子どもとお母さんがサロンに遊び来てくれ再会。お母さんから「あの時、本当に救われた」と言ってもらえた時、やってよかったと思いました。

わずかな関わりでしたが、役に立っていたんだと感じた瞬間でした。

また、SNSから情報を得る子育て世代の方に合わせ、サロン用のLINEを作り、子育てに関する情報の発信もしています。

届けたい情報をタイムリーに発信できるのがSNSの強みです。

### つながりの輪をひろげるため

子育て中のお母さんが、前向きに楽しく子育てをしていけるようつなぎ役として、親子の声に寄り添いながら、地道にサポートし、お母さん同士つながりの輪を広げていきたいと思っています。

また、主任児童委員のごと広く知ってもらえるよう、引き続き、主任児童委員の活動や思いを地域の方や関係機関に伝え、理解を広めていきたいと思っています。



子どもたちが成長する姿も楽しみのひとつです。

# お近くで活躍している民生委員・児童委員、主任児童委員をご紹介します!

地域で活躍する民生委員・児童委員(以下、民生委員)さんにスポットを当て、その方の思いを紹介します。

今回は、働きながら、里親活動も行う加治さんにインタビュー。活動で大切にしていること、今後の抱負について聞きました。

### ● 地域の行事で民生委員へ

地域の行事「みそづくり」に参加していたところ、民生委員さんに高齢者サロンの手伝いに誘われ、そのまま民生委員に就労していますが、在宅勤務で時間の調整がしやすいこと、遠方の母が民生委員にお世話になっていることもあり、お役に立てればと引き受けました。

### ● すぐにうごき、つなぐ

委員になって2年目で分からないことも多いですが、連絡が入れば、すぐに先輩委員に相談し、CSWや地域包括支援センター、行政等関係機関につなぎます。

日常のサポートを希望していた高齢夫婦はCSWに相談。しかし、介護認定が受けられず、制度が使えませんでした。そ

地域で活躍する

## 民生委員・児童委員さん

NO.47



四條畷市 加治 治子さん

(民生委員歴2年)

### Q 質問数珠つなぎ

Vol.46 水野さんから質問

若い方に民生委員になってもらうには?

### A 加治さんの回答

活動内容を検討し、働きながらでも活躍できることをPRする。

こで、民間の家事援助サービスをさがし、つなぐことができました。

### ● 関係性ができるよろこび

サロンの案内を毎回届けているひとり暮らし高齢者の方が、何回訪問しても留守がつづき心配していました。するとご本人から、「入院後、家族のところにいる」という電話がかかってきました。自分の存在を気にしてくれたこと、関係性ができたことが本当にうれしかったです。

### ● 「聴く」ことから始まる

高齢者調査や赤ちゃん訪問など地域の方にお会いできる機会や時間は、限られていますが、なるべくいい言葉で、誠実な対応をすることを心がけています。

里親活動でも大切にしていることは「聴く」こと。就労しながらなのですべての地域活動に参加できませんが、地域住民とのやりとりを大切に、じっくり「聴く」ことができる関係性をこれからもつくりたいです。